

1. 基本情報

渡航先国名・地域名 (☆)	台湾
滞在都市 (☆)	台北
留学先大学等名 (☆)	台湾大学
留学先での所属学部/研究科 (☆)	管理学院
留学先で主に使用した言語	英語
渡航先への入国日 (☆)	2019年 9 月 2 日
渡航先からの出国日 (☆)	2020年 1 月 10 日
渡航先国での滞在期間 (☆)	4ヶ月
同伴者の有無・続柄・年齢等	無
その他	

2. 留学先の大学に関する情報

2. 1 授業に関する情報

履修科目名称	Managing Global Acquisitions and Restructuring
履修期間	9/10~1/7
授業時間 (○分×△回)	150分×18回
授業形態 (講義・セミナー)	講義
取得単位数	3
履修科目名称	International Business strategy
履修期間	9/10~1/7
授業時間 (○分×△回)	150分×18回
授業形態 (講義・セミナー)	講義
取得単位数	3
履修科目名称	Business Ethics and Practice
履修期間	9/12~1/2
授業時間 (○分×△回)	150×17回
授業形態 (講義・セミナー)	講義
取得単位数	3
履修科目名称	Responsible Leadership
履修期間	9/20~11/9
授業時間 (○分×△回)	160×13回
授業形態 (講義・セミナー)	セミナー
取得単位数	3

留学生（日本人）の割合	
成績評価の方法（試験・課題の数や分量等）	
履修科目の制限等（あれば）	
（英語圏以外の場合） 英語の使用頻度、英語での授業科目の充実度等について	
語学に関するサポート（特別授業、チューター、エッセイライティングに関するサポート等）	
授業内での留学生に対するサポート等	
その他	

## 2. 2 福利厚生に関する情報

大学内での福利厚生施設（生協・購買・食堂）について	種類が豊富だった。スープは無料で食べ放題だった。
図書館について	大きな図書館がいくつもあった
保健センター等の有無	有 利用する留学生は多かった
クラブ・サークル等について	日本で見たことが無いものも存在し、大変充実していたように思う。
留学生へのサポート	バディーがボランティアでつくが、質にはばらつきがあった
オリエンテーション等学校主催の行事について	あるにはあったが、評判は良くなかった
現地の学生との交流について	留学生との交流ほどでは無いが活発だった
他の留学生との交流について	非常に活発だった
学外での活動について（地域コミュニティ活動等）	毎週火曜日に地元の公園で現地の学生、社会人、留学生都バスケットボールをしていた。
長期休暇中の過ごし方	台湾内の旅行、帰省
その他	

## 3. ビザ・入国・渡航直後の手続きに関する情報

ビザの種類（☆）	停留ビザ
ビザの取得手続きについて（申請方法、申請から取得までの所要期間等）（☆）	大阪の台湾領事館で取得した 取得までの期間は1週間ほどだった
利用航空会社	TigerAir/Peach

入国の際の現地空港名	Taoyuan airport
空港から滞在先への移動について（交通手段や所要時間）	Purple line という空港直通の MRT があった。
入国審査について（提示した書類、審査官からの質問等）	パスポートのみ
渡航後の手続き（在留届の提出、外国人登録等）	90 日以上の滞在の場合ビザ更新が必要だが、自分は一度帰国していたため必要なかった。
その他	

#### 4. 金銭に関する情報

奨学金の受給	有
奨学金名	海外渡航奨学金、学習等支援金
奨学金月額受給額（円）	留学後にそれぞれ 8 万円・15 万円
入国時に用意した金額	15 万円
クレジットカードについて（カード会社名・日常の利便性）	使用していない
留学中に利用した銀行名	
現地での銀行口座開設について（開設の有無・手続き等）	
デビットカードの使用について	コンビニで厳禁を引き出すため使用していた
日本からの送金方法について	デビットカード/父から直接もらった
1ヶ月の生活費（目安）	家賃を含めて 8 万円程
その他	

#### 5. 暮らしに関する情報

##### 5. 1 住居に関する情報

住居の種類（学生寮（一人部屋・二人部屋）・アパート等）	学生寮・1人部屋
家賃	2、3万円程
住居を探した方法・時期	
荷物の運搬方法 （ハンドキャリー、国際宅配便（会社名、プランも）等）	ハンドキャリー
その他	

##### 5. 2 食生活についての情報

普段の食事（自炊・食事つき学生寮等）	食堂・レストラン・コンビニ 自炊は基本しなかった
1ヶ月の食費	3.4万円程

その他	
-----	--

5. 3 その他日常生活に関する情報

電話について	
インターネットについて (Wi-Fi 環境等)	到着時に空港にてネット使い放題の Sim カードを契約した
コンピュータについて	
郵便について	
交通機関について	大変良かった
治安について	日本と同じぐらい良い
保険について	
医療機関・薬について	
気候と服装について	暑い日と雨の日に大きく二分される
普段の買い物について	日用品をスーパーで購入していた
娯楽・行事について	クリスマス、年末などには必ずパーティが行われた。
日本語の使用について	日本人留学生と話す時、日本にいる友達、家族との電話の時に使用した。
日本から持参して特に役立ったもの/持参したら良かったもの	日記、Nintendo switch/ バスケットボールシューズ
留学前にしておいて良かったこと/しておけば良かったこと	漫画、NBA など外国人と共通の趣味がたくさんあったこと/ 手相などのネタを持っておけば良かったと思う。
その他	

6. 就職活動に関する情報

留学前の就職活動について(セミナー参加、自己分析、業界研究、就活サイト登録等)	日本人 GMBA 生の方との飲み会に 2 回程参加させて頂き、各業界のお話を聞かせて頂いた。リクルートで働いていた人に他己分析してもらった。
留学中の就職活動について (海外からの情報収集、企業へのコンタクト、インターシップ等)	2 年生だったのでボスキャリなどのイベントに行くことは無かった。

7. 語学の学習方法について

留学前に準備したこと、語学能力試験対策等	Netflix を見漁っていた。
留学中の学習方法、工夫したこと等	英語耳という教材を使って発音の仕方を勉強した。移動の際に Podcast を必ず聴いていた。毎日夕食は友人と取るように心掛けた。

留学後にどれぐらい語学力が伸びたか（主観的な実感や具体的なスコア等）	英語で話すことに全く抵抗がなくなった。 映画、スポーツ中継など、英語字幕なしでも理解できるようになった。
------------------------------------	---

#### 8. その他

留学して得られたこと	200人以上の友人、個性、豊富な経験談
留学中に困ったこと	遠距離恋愛
留学前/留学中に参考になったウェブサイト等	留学前はリトマトリクスという台湾大学に留学した先輩のブログを大変参考にさせてもらった。

#### 9. 留学体験談・エッセイ（様式任意）

留学を決めた理由、現地で履修した授業およびその感想、楽しかったこと、大変だったこと、これから留学を考えている後輩へのメッセージ等を1～2ページ（様式任意）で記載してください。また、留学中に撮影した写真数枚（本人も映っているもの）も合わせて提出してください（国際交流室のHPやNewsletterに掲載させていただく可能性があります）。

##### 留学を決めた理由

本当に月並みな理由ですが、何か大学生らしいことがしてみたいと思ったことが当初の理由です。私は1年生次にアルバイトに心血を注いでいたので、『今から始められるのは留学くらいしかないな』、というくらいの気持ちで交換留学に応募しました。

##### 留学あれこれ

まず何よりも私が皆さんにお伝えしたいのは、留学は決して敷居の高いものではないということです。

授業に関してですが、私は学部生用のビジネスの授業を2つと、院生向けのMBAの授業を2つ取得しておりました。もちろん当初は中国語の授業も取得していましたが、欧舎佐（オウシウザオ？）と台湾風にアレンジされた名前と呼ばれることにどうしても納得がいかず、履修取り消しを選択しました。

学部生向けの授業に関しては、アジア各国に旅行に行きがちな留学生を想定して作られているという事情もあって、全体的にそこまでキツイものではありませんでした。これは私が座学では無くプレゼン中心の授業を選択していたことも理由の一つに挙げられます。個人的には、プレゼン中心の授業を多くとることをお勧めします。彫りの深い顔をしている人々と一緒にプロジェクトに取り組むことは、始めは恐ろしいものですが、メンバーと協力し、最終プレゼンにてベストプレゼン賞を取ったことは忘れられない思い出の一つです。

##### 台湾あれこれ

欧米圏が留学先としては人気ですが、私は台湾もそれらに引けを取らない国であると考えます。まず、留学生のオープンさが挙げられます。台湾に来ているだけあってアジアに対する差別のようなものはほぼありませんでした。

また親日家の台湾の方も大変多く、台南に行った際にレストランで会った現地の方に日本人であることを告げると『キモチイネ!』という謎の日本語とともに料理を全て奢ってくださったこともありました。何かと日本人であることを有効活用できる国なのではないかと思います。それに費用に関しても、他の国と比べると群を抜いてお手頃です。

#### メッセージ

留学を通じて学んだことは、チャレンジしてみることの大切さです。ほんの少しの勇気で、大きく人生は変えられます。

英語に自信は無いけどちょっと留学に興味があるという方、来年から何か新しいことをしてみたいという方、台湾、どうでしょう。